

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年10月21日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし  
 区分 : 該当なし  
 区分 : 該当なし  
 その他 : 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	プロセス計算機プラントデータ(BOP)タイパー定時打出しにおいて、炉心性能計算時刻及び計算結果の打出し(印字)がされないことが認められたため、原因調査。	G	
2	1号機	低圧炉心スプレイ系低圧炉心スプレイポンプ吐出流量計において、指示不良(待機時流量表示)が認められたため、当該計器を点検校正。	G	
3	3.4号廃棄物処理設備	電気品点検時、放射化学分析室(ホットラボ)分電盤内予備の漏電しゃ断器(ELB)に動作不良が認められたため、当該ELBを交換。	G	
4	その他	一次水処理設備真空装置(C)冷却水配管において、配管継手部付近からリーク(にじみ程度)が認められたため、当該リーク箇所を点検補修。	G	